

東川辺地総合整備計画書

(令和6年度～10年度)

高知県 安芸市

東川辺地総合整備計画

高 知 県 安 芸 市 東 川 辺 地
(辺地人口 93 人、面積 129.6km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

入河内、黒瀬、大井、古井、島、別役

(2) 地域の中心の位置

安芸市入河内 565

(3) 辺地度点数

132 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当辺地は、伊尾木川に沿った急峻な地形にあり、69 世帯 93 人が生活しており、基幹集落である入河内をはじめ、ほとんどの集落が伊尾木川沿いに点在している。集落への道路は、幹線道路として県道大久保伊尾木線・奈比賀川北線があるが、幅員の狭い一車線が多く、入河内地区から市街地までは約 30 分を要し、救急時や住民の日常生活に支障をきたしている。当辺地の利便性や福祉、文化水準が向上し、各種振興策を図るためには、時間距離を短縮するための県道整備が必要である。

その他市道などが生活道として利用されているが、幅員が狭く、度重なる災害等により市街地との交通が分断され、生活に支障をきたすと共に、老朽化した橋りょうやトンネルもあり、安全な交通のための整備が急がれる。

また、林道については、森林資源の育成・保全はもとより、林業の生産性の向上、生産コストの削減等、林業生産活動の活性化のためにも整備が必要である。

このほか、難視聴解消のための施設整備の改修が必要である。

3 公共的施設の整備計画（東川辺地）

令和 6 年度から令和 10 年度まで 5 年間

(単位：千円)

施設名		事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
				特定財源	一般財源	
■道 路						
大久保伊尾木線	高知県	250, 000	230, 000	20, 000	0	
八ノ谷線	安芸市	150, 000	82, 500	67, 500	67, 500	
川又線	安芸市	150, 000	82, 500	67, 500	67, 500	
安明寺古井線	安芸市	100, 000	55, 000	45, 000	45, 000	
古井別役線	安芸市	100, 000	55, 000	45, 000	45, 000	
久々場線	安芸市	50, 000	27, 500	22, 500	22, 500	
下久保線	安芸市	50, 000	27, 500	22, 500	22, 500	
黒瀬線（黒瀬橋）	安芸市	25, 000	15, 125	9, 875	9, 800	
古井別役線（伊御 湧橋）	安芸市	600, 000	363, 000	237, 000	237, 000	
古井別役線（古井 別役線 1 号橋）	安芸市	10, 000	6, 050	3, 950	3, 900	
■林 道						
江川別役線	高知県	275, 000	247, 500	27, 500	27, 500	
■電気通信に関する施設						
共聴施設改修	共聴組合	4, 560	2, 560	2, 000	2, 000	
合計		1, 764, 560	1, 194, 235	570, 325	550, 200	